

# 読

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

# 響

僕らの日常だつて、

# 革命

の連続だ。

苦悩を乗り越え  
喜びへ・・・  
作曲家の強烈な  
想いが今、響く。



音に熱い魂を注ぐ  
カリスマ指揮者  
**広上 淳一** (指揮)  
Conductor: Junichi Hirokami

ハチャトゥリアン：組曲「仮面舞踏会」から“ワルツ”  
Khachaturian: Waltz from "Masquerade"  
ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品77  
Shostakovich: Violin Concerto No.1 in A minor, op.77  
**ショスタコーヴィチ：交響曲 第5番**  
二短調 作品47  
**「革命」**  
Shostakovich: Symphony No.5 in D minor, op.47  
コンサートマスター＝小森谷 巧  
Concertmaster: Takumi Komoriya



ロシアが誇る  
世界的ヴァイオリニスト  
**ボリス・ベルキン** (ヴァイオリン)  
Violin: Boris Belkin

読売日本交響楽団 第14回 読響メトロポリタン・シリーズ  
The 14th Yomikyo Metropolitan Series

2015年2月6日(金) 19時開演  
東京芸術劇場コンサートホール

Friday, 6 February, 2015 19:00 / Tokyo Metropolitan Theatre  
S¥7,200 A¥5,100 B¥4,100 C¥3,000

読売日本交響楽団 第579回 サントリーホール名曲シリーズ  
The 579th Suntory Hall Popular Series

2015年2月7日(土) 14時開演  
サントリーホール

Saturday, 7 February, 2015 14:00 / Suntory Hall  
S¥7,200 A¥6,100 B¥5,100 C ~~¥3,000~~ SOLD OUT

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)(2/7) 事業提携：東京芸術劇場(2/6)

お申し込み・お問い合わせ 読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休 年末年始を除く) <http://yomikyo.or.jp/> | プレイガイド：チケットぴあ、e+ほか



# ロシアの傑作からあふれ出る“凄み”

柴田克彦 (音楽評論家)

ロシア(ソ連)は、間違いなく20世紀の“クラシック”音楽における最重要国のひとつだ。本公演では、その傑作群の中から、管弦楽小品、協奏曲、交響曲を代表する名曲が披露される。

ハチャトゥリアンの「仮面舞踏会」の“ワルツ”は、浅田真央をはじめとするフィギュア・スケートでの使用で近年人気急上昇した1曲。哀愁漂うワルツは、日本人の琴線を大いに刺激する。ソ連最大の作曲家ショスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲第1番は、当局の芸術家批判に伴って、1948年の作曲後7年間隠されていたシリアスかつモダンな作品だが、スリリングな超絶技巧と多彩で濃密な音楽は、理屈抜きに耳を喜ばせる。逆に交響曲第5番は、1936年の批判に応じて発表された作品。“苦悩を経て歓喜へ”というベートーヴェン的な明快さと相まって、20世紀の交響曲中屈指の人気を誇っている。立場を異にする2曲共にポピュラリティを有する点が、天才たるゆえん。重量感のある読響のサウンドも

味方する今回は、その凄みを改めて知る絶好機となる。

指揮の広上淳一は、持ち前の生気と躍動感溢れる音楽に、近年深みや味わいを加えている。特に今回は、1993年に当時の手兵とCD録音も行っている交響曲第5番をはじめ、本領発揮に相応しい演目が並ぶ。超快速テンポで演奏したこともある同曲の第4楽章終結部など、解釈への興味も尽きない。

ヴァイオリンのボリス・ベルキンは、旧ソ連に生まれ、長く西欧で活躍する熟達の名匠。今回は、彼に心酔し、共演を重ねる広上の強い要望で出演が実現した。内省的で音楽の深淵に迫る彼のショスタコーヴィチは、現代屈指の聴きもの。しかも広上とは1995年の録音以来各地で演奏し、楽曲の真髄を追求し続けているから、両者一体となった奥深い表現が期待できる。

名曲揃いの上に、楽曲と演奏陣のテイストが合致した本公演は、誰もが充実した音楽を体験できるに違いない。

## 広上 淳一 (指揮)

Junichi Hirokami, conductor

大胆なタクトと熱い音楽作りで聴衆を魅了する名匠。古典から近現代まで幅広いレパートリーを持ち、ショスタコーヴィチの解釈にも定評がある。東京音楽大学指揮科卒業。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝した後、国際的な活動を開始。リンブルク響の首席指揮者、ロイヤル・リヴァプール・フィルの首席客演指揮者、日本フィル正指揮者、コロンバス響音楽監督などを歴任、現在は京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーを務める。フランス国立管、ベルリン放送響、ウィーン響、コンセルトヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響など欧米の一流楽団に多数客演。近年はオペラ指揮にも積極的で、さらに活躍の場を広げている。東京音楽大学指揮科教授。



◎読響

## ボリス・ベルキン (ヴァイオリン)

Boris Belkin, violin

圧倒的な演奏技術と表現力で世界中を魅了するヴァイオリニスト。7歳でキリル・コンドラシンとの共演でデビューし、神童として一躍注目を集める。1973年ソヴィエト連邦ヴァイオリンコンクールで優勝。1974年に西欧に移住した後、国際的な演奏活動を展開。ベルリン・フィル、ニューヨーク・フィル、バイエルン放送響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、フランス国立管といった数多の一流楽団に招かれ、バーンスタイン、マゼール、デミルカーノフ、チョン・ミンファン、フェドセエフら世界的指揮者と共演。世界を代表するヴァイオリニストとしての評価を確立している。デッカやデンオンなどからCDを数多くリリース、いずれも絶賛を博している。読響では、前回2010年にデミルカーノフ指揮によるチャイコフスキーの協奏曲での名演が記憶に新しい。



読売日本交響楽団 第14回 読響メトロポリタン・シリーズ

2015年2月6日(金) 19時開演  
東京芸術劇場コンサートホール

S ¥7,200 A ¥5,100 B ¥4,100 C ¥3,000

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111

●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分  
(※駅地下通路2b出口と直結しています)

託児サービス 東京芸術劇場には一時託児施設があります。芸劇キッズルーム muse (ミュージズ) 03-3981-7003 (2/6)

学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

団体割引 読響チケットセンターにて同一公演の1回券を10枚以上まとめてお求めになった方に団体割引をいたします。

都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。■未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10:00-18:00 年中無休/年末年始を除く)

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択してチケットをご購入いただけます。(一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く)

\*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

読売日本交響楽団 第579回 サントリーホール名曲シリーズ

2015年2月7日(土) 14時開演  
サントリーホール

S ¥7,200 A ¥6,100 B ¥5,100 C ~~¥4,100~~ SOLD OUT

東京都港区赤坂1-13-1 Tel.03-3505-1001 (オフィス)

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分、銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

●プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999

東京芸術劇場ボックスオフィス(2/6公演分) 0570-010-296

サントリーホールチケットセンター(2/7公演分) 0570-55-0017

イープラス <http://eplus.jp>